

事業群評価調書(平成30年度実施)

基本戦略名	9 快適で安全・安心な暮らしをつくる	事業群主管所属	教育庁総務課
施策名	(1) しまや過疎地域等の活性化と持続可能な社会の基盤づくり	課(室)長名	中尾 美恵子
事業群名	④ しまや過疎地域の教育の活性化に向けて、地域と協働した県立学校の魅力化	事業群関係課(室)	高校教育課

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チャレンジ2020 本文)

少子化等により規模が小さくなったしまや過疎地域の高等学校については、学校の機能と教育水準の維持を図りながら、地域と協働して魅力ある学校づくりに取り組みます。

(取組項目)

i) 離島留学等を活用した魅力ある学校づくりの推進
ii) しまの県立高等学校の魅力化の推進

事業群	指 標		基準年	H28	H29	H30	H31	H32	最終目標(年度)	(進捗状況の分析)
	しまや過疎地域の地元地域と協働した取組の実施件数(累計)	目標値①		1件	2件	3件	4件	6件	6件 (H32年)	
		実績値②	0件 (H26)	2件	5件				進捗状況	
		②／①		200%	250%				順調	

事業の対象となる7地区において、地元市町、学校、地域住民等を構成員とする「魅力化推進協議会」を地域の実情にあわせて適宜開催した。その中で、五島南高校と奈留高校の2校については、平成28年度中に魅力化事業推進計画が策定され、事業検討委員会における指導・助言を受けて、県教育委員会と地元市が具体的な検討を進め、平成30年度から両校に離島留学を導入している。また、宇久高校、上対馬高校においても平成29年度に事業推進計画がまとまり、平成30年度から県教育委員会による研究指定を行うなど、高校の魅力化に向けた新たな取組を進めている。このほか、北松西高校においては、平成29年度中に事業推進計画が策定され、事業検討委員会において、指導・助言を受けている。豊玉高校、中五島高校においても、今後、平成30年度中の事業推進計画の策定に向け引き続き協議を進めていく。

2. 29年度取組実績(H30新規・補正は参考記載)

事業 番号	取組 項目	事務事業名	事業 期間	事業費（単位:千円）			事 業 概 要		指標(上段:活動指標、下段:成果指標)					29年度事業の成果等	中核 事業		
				H28実績	うち 一般財源	人件費 (参考)	事業対象	29年度事業の実施状況 (30年度新規・補正事業は事業内容)	指標	主な目標	H28目標	H28実績	達成率				
				H29実績							H29目標	H29実績					
				H30計画							H30目標						
1	取組 項目 i	高校生の離島留学推 進事業	H13-	31,615	29,841	6,434	中学生 高校生	宿泊体験参加者の約8割が離島留学に志願する など、高い効果が期待できることから、実施組数 の増など拡充を行った。また、在校生が主体的に 企画・運営する取組を行い、各コースの魅力を中 学生等に広く発信することで、コースへの関心を 喚起するよう努めた。新たに五島南高校、奈留高 校の2校においても離島留学を開始するため、平 成30年度入学者の募集にかかる広報活動を行っ た。	活動 指標	他県教育委員会への 訪問回数+説明会での 説明回数(回)	50	84	168%	県内・県外での実施校説明会、県外教育 委員会訪問、宿泊体験等の実施により、従来からの実施校(既存3校)で留学 者数が平成28年度の55名から59名に 増加した。(新設2校も含め74名)	○		
				40,018	34,210	8,851					90	103	114%				
											105						
		高校教育課		54,885	45,659	8,796					成果 指標	離島留学制度による 留学者数(入学者選 抜)における合格者 数)(人)	60			55	91%
													90			74	82%
													110				
2	取組 項目 ii	離島地区小規模校の 魅力化「アイランド・ チャレンジ」事業	H28-30	1,001	501	7,238	高校7校	平成29年度は、1学年2学級以下の離島の小規模 な高校5校を対象に、「魅力化推進協議会」におい て、地元高校の魅力化事業推進計画書の策定に 向けた協議を行った。策定された事業推進計画書 については、県教育委員会に設置する「事業検討 委員会」による指導・助言がなされ、計画の実現 に向けて県教育委員会と地元市町が協働して取り 組んだ。	活動 指標	魅力化推進協議会開 催回数(回)	21	23	109%	対象5地区において、「魅力化推進協議 会」を延べ15回開催し、宇久・上対馬・ 北松西高校の3校からは魅力化事業推 進計画書案が事業検討委員会に提出 された。県教育委員会と地元市町が協 働して計画の具体化を進め、平成30 年度から高校の魅力化に向けた取組を行 うこととなり、しまの教育の活性化に向 けた県立学校の魅力化の進展に寄与 することができた。	○		
				823	412	7,241					15	15	100%				
											9						
		総務課		731	365	7,196				成果 指標	各地区に設置された 魅力化推進協議会から 事業検討委員会へ 提出された事業推進 計画書の件数(件)	2	2			100%	
												2	3			150%	
												2					

3. 実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

i) 離島留学等を活用した魅力ある学校づくりの推進	
・宿泊体験の拡充、チラシの作成、実施校説明会、県外教育委員会訪問の実施などの取組により、平成30年度の入学者数は、従来からの実施校で前年比4名増の59名と増加傾向となっているが、まだ離島留学制度全体については定員を満たしていない。 ・今後も入学者を継続的に確保していくため、生徒が安心して過ごすことができる環境面の充実と、1人でも多くの生徒に受検してもらうための広報活動の充実が課題である。	
ii) しまの県立高等学校の魅力化の推進	
平成30年度から離島留学制度を導入している五島南高校・奈留高校については、県内外における生徒募集活動を行うとともに、地元市や地域と連携した島外からの生徒の受入体制の一層の整備を進める必要がある。また、平成30年度から高校の魅力化に向けた取組を実施している宇久高校・上対馬高校については、事業目的に応じた取組がなされているかなどの進捗状況の確認を行う必要がある。なお、他の地区については、早期の魅力化事業推進計画書の策定等に向け、引き続き、地元市町と協議・検討を行っていく必要がある。	

4. 30年度見直し内容及び31年度実施に向けた方向性

事業番号	取組項目	事務事業名	30年度事業の実施にあたり見直した内容 (H30の新たな取組は「H30新規」等と記載、見直しがない場合は「―」と記載)	31年度事業の実施に向けた方向性		
				事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
1	取組項目 i	高校生の離島留学推進事業	離島留学生受入体制の構築や里親の開拓等のため、五島地区の実施校3校に対し1名の専任職員を配置した。また、対馬高校の国際文化交流科新設に伴い、定員が増加するため、宿泊体験の実施組数を拡充した。	②③⑤⑧	平成31年度においては、宿泊体験の充実や広報専任コーディネーターの継続配置を行うとともに、離島留学生が安心して生活できるような受入体制を整備するため、壱岐高校への専任職員の配置を検討する。また、五島南高校及び奈留高校において安定した生徒募集が可能になるような体制づくりを進めるとともに、引き続き、島外からの生徒募集のための広報など、必要な取組を実施していく。	拡充
2	取組項目 ii	離島地区小規模校の魅力化「アイランド・チャレンジ」事業	―	②③⑤⑧	活動指標及び成果指標の達成状況については順調である。平成31年度以降については、該当校の魅力化に向けて、魅力ある学校づくりの研究指定を行うほか、取組を継続させる方法について検討する必要がある。	終了

注:「2. 29年度取組実績」に記載している事業のうち、H29年度終了事業、100%国庫事業などで県の裁量の余地がない事業、公共事業評価対象事業、研究事業評価対象事業、指定管理者制度導入施設評価対象事業については、記載対象外としています。

【事業構築の視点】

- ① 視点① 事業群としての成果目標に対し、特に効果が高い事業の見極め、事業の選択と集中ができているか。
- ② 視点② 指標の進捗状況に応じて、その要因分析及びさらに高い効果を出すための工夫、目標に近づけるための工夫を検討・実施できているか。
- ③ 視点③ 人員・予算を最大限効果的に活用するための事務・事業の廃止・見直しができているか。
- ④ 視点④ 政策間連携により事業効果が高められないか。事業群としてリーダーの明確化、関係課の役割分担・協力関係の整理ができているか。
- ⑤ 視点⑤ 県と市町の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができているか。
- ⑥ 視点⑥ 県と民間の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができているか。
- ⑦ 視点⑦ 戦略的に関係者の行動を引き出せているか。
- ⑧ 視点⑧ 国制度等の最大限の活用が図られているか。国へ政策提案(制度改革要望)する必要はないか。
- ⑨ 視点⑨ 経済情勢等、環境の変化に対応した効果的・適切な見直しとなっているか。
- ⑩ その他の視点